

平成 29 年度 施策評価表

□

施策	0302	芸術・文化の振興	施策推進担当部	教育委員会
施策の方針	芸術・文化に接する機会を提供するとともに、情報発信に努める。また、関係団体の育成・支援や小・中学生の文化活動を支援する。			

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H28年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 芸術・文化事業への年間参加者数	人	12,100	12,000 17,820	12,500	13,000	13,500	13,500	148.5%	132.0%
②									
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

シーハット指定管理者による自主事業、大村市舞台芸術祭及び大村市美術展覧会の参加者数がいずれも昨年度より増加し、目標値を大きく上回った。

施策経費

(単位:千円)		H28年度 決算	H29年度 予算	H30年度 見込	特記事項
内訳	事業費	12,788	27,184	71,986	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	3,800	36,000	
	その他	5,139	5,984	5,972	
	一般財源	7,649	17,400	30,014	
	人件費	2,136	2,791	-	
フルコスト	14,924	29,975	-		

施策の概要

030201	芸術・文化に接する機会の提供	市民が優れた芸術・文化に触れることができるよう、多様なジャンルの芸術・文化を楽しむことのできる機会を提供するとともに、積極的な情報発信に努めます。
030202	芸術・文化団体の育成・支援	市民の主体的な芸術・文化活動の支援と活動の裾野の拡大を図るため、団体の育成・支援を行うとともに、団体間の相互交流を促進します。また、将来を担う子どもたちの芸術文化活動の活性化を図るため、小・中学生の文化活動を支援します。

【CHECK（評価）】

<p>施策を達成 する上での 問題点・課 題</p>	<p>市が行う文化事業を拡充してきているが、現在の担当職員は史料館・芸術文化GLの学芸員（課長補佐）であり、歴史資料館の平成31年度開館時には担当者が不在となる計画であるため、確保が必要となる。</p>
--	---

【ACTION（改善・改革）】

<p>問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方</p>	<p>学芸員の課長補佐が文化を担当しており、今後、担当不在となるが、文化事業の充実、拠点文化施設の大規模修繕及び建設など課題が多く、担当職員の配置が必要である。 また、子供の心と郷土愛を育むため、浜田謙吾を題材とするプロ劇団によるミュージカルを中学1・2年生を対象して、新たな事業化したい。</p>
--	---

平成30年度新規事業

事業名（仮称）	担当課	H30年度見込	対象・事業概要など
		事業費	
1 心と郷土愛を育むミュージカル鑑賞事業	文化振興課	10,018	子ども達に芸術文化の鑑賞の機会を設け、感性豊かな心を育てる。中学生にミュージカルを鑑賞させ、郷土理解と芸術文化の感性を育む。
2			
3			
4			
5			
		10,018	

【評価調整委員会意見】

1	施策推進担当部意見のとおり	
<p>《特記事項》</p>		

【最終評価（都市経営戦略会議）】

1	評価調整委員会意見のとおり	
<p>《特記事項》</p>		